

タイムコード入力 時計表示器 TCS101Q



SMPT E-12Mに準拠したタイムコード信号を入力し、デジタル時計およびアナログ時計に変換して表示させるLTC時計装置です。
 対応する映像フォーマットは、1080i 59.94です。
 SDI入力信号から分離された音声信号は、レートコンバータで出力側映像フレームに同期した音声サンプリング周波数に変換され再び出力SDI信号に多重されます。
 8chまでの音声信号に対応できます。

【時計表示画面例】



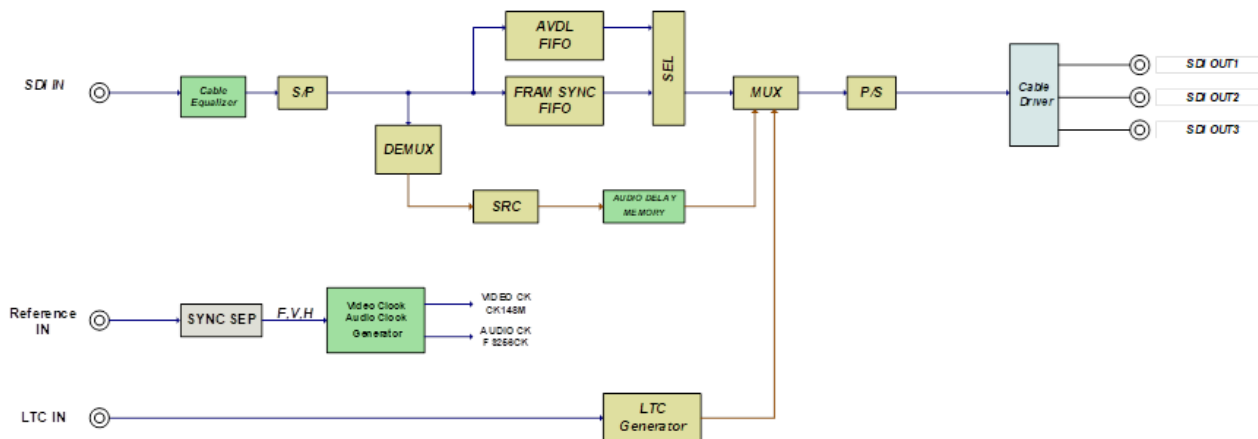
特長

LTC時計表示機能

- ◆ バックグラウンドの映像は、内部信号発生機のGRAY信号と入力SDI信号の切替ができます。
- ◆ デジタル時計およびアナログ時計の表示は、それぞれ単独にON/OFFできます。
- ◆ 時計を進めたり遅らせたりする時間補正が最大で±59秒できます。

FS機能

- ◆ REF信号は、NTSC_BB, 3値SYNCの両者に対応します。(自動識別)
- ◆ REF信号入力フォーマットと出力フォーマットが異なる場合、またREF信号が入力されない場合はINT同期モードにします。
- ◆ SDI入力映像を観測し、下記の異常検出を行います。
 - ・CRCエラー検出 : SDI入力映像信号のCRCエラーを検出します。
 - ・フォーマット検出 : SDI入力映像信号の映像フォーマットを検出します。
 - ・音声ACT検出 : 入力エンベデッド音声のACTフラグの有効ch/無効chを検出します。



仕様



入力	HD-SDI	1入力 75Ω BNC	1080i/59.94
	LTC	1入力 75Ω BNC	1Vp-p±0.5Vp-p
	REF	1入力 ループスルー 75Ω BNC	BB : 0.43Vp-p 59.94Hz 3値SYNC : 0.6Vp-p 59.94/60/50Hz
出力	HD-SDI	3出力 75Ω BNC	1080i/59.94 800mVp-p ±10%
電源電圧	DC12V±10%		
消費電流	DC12V 0.8A以下		
動作温度	0℃～+40℃ (但し、結露なきこと)		
寸法	W:105mm H:37mm D:200mm 突起物含まず		
質量	0.8kg		

正面図



背面図

